

真砂小学校区コミ協だより

第26号

平成31年3月15日

発行:真砂小学校区コミュニティ協議会
編集:真砂小学校区コミュニティ協議会広報部会

掲載記事一覧

- ・ 2頁: 第2回海岸協力団体意見交換会に参加 (生活環境部会)
真砂うきうき元気塾、世代交流の集い (福祉部会)
- ・ 3頁: 第12回飛砂勉強会開く (生活環境部会)、写真教室と撮影会 (文化部会)
- ・ 4頁: 真砂小学校文化祭「プレイゾーン」 (青少年健全育成部会)
防災部会報告、交通安全・防犯部会報告
- ・ 5頁: まさご体験教室「スポーツ鬼ごっこ」 (青少年健全育成部会)
平成30年度真砂スポーツ振興会の主催事業について
- ・ 6頁: スポーツ部会報告
「話題」松海が丘第一自治会 小林知昭さん

平成30年10月20日(土)、21日(日) **第4回真砂文化祭開かれる** 開催場所: 明倫短期大学



極真会館新潟中央道場



ラケア オ フラ



リーロア



真砂民踊会



田中民司「日舞、民舞、民踊」

地域住民の「芸能」活動の集大成を絶大なる協力の下で、明倫短期大学の展示会場、「芸能発表」のステージ会場を提供して戴き盛会裏に「第4回真砂文化祭」を実施する事が出来ました。



しなのグリークラブ



真砂ミュージッククラブ

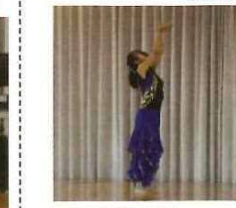


明倫短大芸能部

佐渡おけさ



新潟甚句総踊り



モダンバレ



お立ち酒



遠藤三雄「映画ミュージック」

生活環境部会 報告1

第2回 海岸協力団体 意見交換会に参加

平成30年11月8日(木)午前9時30分より千葉県庁会議室棟にて第2回目の表題の会議が開催されました。

当コミ協から根本生活環境部会長が国交省信濃川下流事務所の小山海岸課長と共に参加しました。

海岸協力団体は全国12海岸で16団体となりましたが、参加したのは8団体でした。

当コミ協としては以下のような発言をしてきました。

- ・海岸利用団体の方々と、海岸清掃等も含めた意見交換をしたい。
 - ・飛砂対策はコミ協として独自に20万円の予算で浜ニンニクの植栽をしているが大規模な対策が必要で予算が足りない。
 - ・飛砂の実態(風力、砂の移動時期や量、潮流との関係等)を専門的に調査する必要がある。
- 次回宮城県です。

他の団体の発言で、共通していたのは、事業では海岸清掃が圧倒的でした。問題は各団体とも活動家の高齢化や財政不足が報告されていました。

又、地味な活動だが海岸利用団体の交流や広報を強める必要性が強調されました。

※当コミ協は平成28年3月26日全国で第一号の海岸協力団体に指定されました。

※他参加団体 白老町民会議(北海道)、五十里海岸環境よくする会(富山県)、沼津赤十字奉仕団(静岡県)、NPO法人新居を元気にする会(高知県)、久保建設(株)(高知県)、高知マリン協会、県有林を美しくする会(宮城県)



福祉部会 報告

真砂うきうき元気塾

「うきうき元気に生きましょう」

平成30年9月15日(土)高齢者の健康増進を目的として表記の講座を坂井輪コミュニティセンターで開催しました。

前半に認知症介護劇団「春」の皆さんによる『ハルばあちゃんとその家族たち』を公演していただきました。

後半は小暮ミカ教授を中心とした明倫短期大学の職員と学生の皆さんによる『おいしく食べてうきうき元気!』として「新潟えんげ甚句」の指導を受けながら皆で実技をしました。

参加者66名真剣に聞いたり、泣いたり、笑ったり、実技をしたり有意義な時を過ごすことが出来ました。



世代交流の集い

「こどもたちと遊び隊」



表題の集いを平成30年8月23日(木)真砂会館で開催しました。

高齢者35名、小学生90名計125名の参加で行われました。

前半は全員一緒にこども文化育成会の皆さんの指導で「ものづくり活動」として廃材や小物を使って並べたり重ねたり作品作りをしました。

皆な真剣に取り組み、それぞれ個性あるすばらしい作品が出来ました。

後半はお手玉、あやとり、将棋等の七つの種目に分かれて昔遊びを高齢者に小学生が教えてもらいながら楽しみました。高齢者・小学生がお互いから元気や知識を得て有意義な時間を過ごしました。

第 12 回 飛砂勉強会 開く

生活環境部会 報告 2

平成 31 年 2 月 6 日（水）午後西区役所にて第 12 回目となる飛砂勉強会が開催されました。

この勉強会は海岸線・国道 402 号線を中心とした飛砂対策のため、当コミ協が平成 22 年以來、区と国交省、県と共に対策をすすめて来て、平成 23 年 12 月に第 1 回の勉強会を開催し、以來新潟大学や関係企業を含め継続してきたものです。

今回の会議には、国交省信濃川下流河川事務所、県の治山課と新潟地域振興局、西区建設課、アドバイザーとしてグリーン産業（株）が参加。当コミ協から佐藤会長ら 4 名、松海が丘 4 丁目の住民として自治会長ら 3 名が参加しました。

会議では参加者の自己紹介のあとに、松海が丘 4 丁目の住民代表として三國自治会長が最近の飛砂の状況報告・・・

○松海が丘 4 丁目 最近の飛砂の状況

人工砂丘ができて従前より大幅に飛砂が減った。しかし人工トンネルの新たな人工砂丘の工事があって昨年はかなりの飛砂だった。雨水が 402 号線から住宅地に流れ、側溝が砂で埋まっているため冠水もある。特に大雨、台風等があると大変。

各役所からの報告

○国交省信濃川下流河川事務所

新潟海岸における著しい海岸侵食は、明治 22 年以降最大 360m に及んでいる。金衛町海岸で昭和 21 年から昭和 50 年までの 30 年間で、最大で約 130m 汀線が後退した。これらの対策として①ヘッドランド ②人工リーフ ③養浜の整備等を進めている。小針浜（有明工区）は平成 21 年に人工リーフ等で工事完了した。

○県治山課

松くい虫対策予防と駆除 無人ヘリコプターによる薬剤散布、被害跡地の整地と再生

○新潟地域振興局

上新栄町地区（当コミ協該当地）で平成 30 年度クロマツ等植栽 0.2ha

平成 31 年度計画青山地区砂丘整備 調査・測量 L=2km 砂丘整備 L=100m（砂排土及び静砂垣・及びハマニンニク植栽）上新栄町地区ークロマツ 0.2ha 植栽

※注 1）L：長さ、※注 2）静砂垣：潮風、飛砂等から植栽木を保護し、成長を促進させる垣

○区建設課

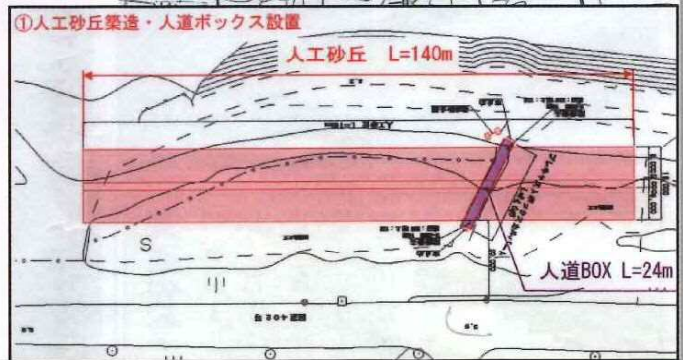
平成 30 年度事業として、平成 26、27 年度に造られた人工砂丘の間を繋ぐ 140m をこの 3 月に完成の予定（人工砂丘の全長 628m）。道路から海岸に抜ける通路としてトンネル（人道ボックス=24m）を設置。飛砂防止柵修理（42m）。

コミ協から

平成 30 年 3 月のハマニンニクの植栽。5 月知事になぎさのふれあい広場の東側の飛砂対策で要望書を提出。11 月、海岸協力団体の意見交換会に参加。平成 31 年 3 月 23 日にハマニンニクを植栽する。

グリーン産業から

在来植物による飛砂防止緑化工法について説明。この報告の後、事業の継続や、人工砂丘のメンテナンス、緑化の方法等について意見交換された。



文化部会活動 報告

写真教室と撮影会

1. 写真教室
平成 30 年 9 月 9 日（日）
10 時より
新潟潟中央病院会議室
2. 撮影会
平成 30 年 9 月 30 日（日）
16 時より
明倫短大、小針浜

講師 日本写真講師協会
フォトインストラクター
田中英司氏

参加者 合計 20 名

内容 写真の構図のポイントとカメラの機能の活用について講義、ならびに質疑応答。
小針浜にて夕日を題材に撮影。

青少年健全育成部会 報告1 真砂小学校文化祭「プレイゾーン」

日時 平成30年10月20日(土)
午後1時～2時30分

場所 真砂小学校 体育館

内容 工作コーナー(ビーズアクセサリ、アートバルーン、コマ作り、コースター作り、ポリ袋で雨ガッパを作ろう、新聞紙でスリッパを作ろう)、カーリンコン、カプラ、長縄跳び、昔遊び(各種コマ、お手玉、おはじき等)
参加人数 約300人
(児童、教職員、保護者、地域の方々)

工作コーナーは、昨年に引き続きアートバルーンが人気で、数量を増やしましたが、足りない程でした。今年真砂わくわくスクールで購入したカーリンコンを使わせていただき、また、カーリンコン協会の方からもルール等のご指導をいただきました。
長縄跳びでは、PTAおやじの会の方々にご協力をいただき、大勢の子どもたちが楽しんでいました。防災グッズ工作は、今年の「新聞紙でスリッパを作ろう」に加えて、「ポリ袋で雨ガッパを作ろう」という企画も行い、新聞紙やポリ袋にペン等でデコレーションを施す子もいて、子供の感性には驚かされました。
今年もPTAの共催とさせていただきます。PTAからも約10名の方々にご協力をいただいたことで、昨年の反省点だった部会員の休憩時間も確保できました。
今後の課題はアートバルーンを増量したものの、それでも足りなくなったので来年は数量を検討したいと思います。

PTAの文化祭担当メンバー、PTAおやじの会、当部会の共催であったことで集合時間が異なっていたり、役割等が明確でなかった部分もありご迷惑をおかけした部分もありましたので、次回開催では、しっかりとしていきたいと思っております。



カーリンコン



防災部会 報告

1. 6月11日 第1回目の会議
2. 9月5日 各自治会における防災体制の確認、キャンプ体験教室の打ち合わせ
3. 10月5日 キャンプ体験教室の最終打ち合わせ
10月13日～14日
4. 新潟市北区・海辺の森キャンプ場において大人18人、子供6人、明倫短期大学生6人の参加で「防災にも役立つ」キャンプを実施
5. 11月21日 中越防災施設の見学会の打ち合わせ
12月2日
6. 12名で山古志・おらたる館、小千谷・そなえ館、柏崎刈羽原発(東京電力)を訪問



交通安全・防犯部会 報告

パトロール日程	
1. 7月27日(土)	18時 小針浜
2. 8月10日(土)	18時 夕焼け小針
3. 9月1日(日)	9時 寺尾中央公園
4. 10月26日(土)	16時 コミ協事務所
5. 12月1日(日)	9時 五十嵐中学餅つき大会
6. その他	青色パトロール 毎週月曜日、 水曜日、 金曜日

青少年健全育成部会 報告2

まさこ体験教室 「スポーツ鬼ごっこ」

日時 平成30年11月10日(土) 9時30分～11時30分

場所 真砂小学校 体育館(まさこわくわくスクール)

内容 スポーツ鬼ごっこ・各種ボール遊び、昔々今の各種遊び(カ

ブラ、コマ、お手玉、おはじき等)

参加人数 未就学児 3人、小学生 48人、大人 9人、部会員 8

人、スポーツ振興会 1人、スポーツ鬼ごっこ指導員 4人、

合計 73人

今年参加者が多く、5チームに分けてリーグ戦を行いました。4回目という事もあり、ルールは周知されてきましたが、初めての方も最初は皆様子を見ながらでしたが、後半は慣れてきて楽しそうにプレーをしていました。

スポーツ鬼ごっこに参加できない未就学児や試合と試合の合間には、各種ボール遊びや昔々今の各種遊び道具で遊んでもらったので、待ち時間も楽しく過ごせていた様です。

コミ協部会員も2名ライセンスを取得しており、また、4年連続4回目の開催という事で、ルールも周知されてきており、また、全体にスキルアップを図る事ができた様に思います。

低学年の子はルールの理解はできていた様でしたが、ポジションの分担がうまくいかない場合もありましたが、上級生や大人のサポートによって交流も生まれたことも良かったと思います。

ルールでは1チーム7名だが、8名以上になった場合のメンバー入れ替え方法等を事前に決め説明しておいた方が良かったと思います。

また、最初に集まった子たちで4チームに分けた後で遅れてくる子が10名程いて、急遽チームを5チームに再編成しましたが、事前に遅れてくる子の対応方法を決めておいた方が良かったと思います。

昨年今年も悪天候でしたが、一昨年は71名、昨年は60名で、今年は70名と、近年では参加者数が安定しており、地域のイベントとして定着してきている様に思いますので、今後も引き続き実施していきたいと考えています。



平成30年度真砂スポーツ振興会の主催事業について

真砂スポーツ振興会本会では真砂小学校区におけるスポーツ・レクリエーション活動の普及発展に努めるため、地域交流事業としてフロアカーリング体験会と学校開放利用団体によるスポーツフェスタ2018を行いました。

事業名	日時	参加者	会場
フロアカーリング体験会	2018年6月24日(日) 10:00～12:00	小学生20名・大人49名	真砂小学校 体育館
スポーツフェスタ2018	2018年11月23日(金・祝) 10:00～12:00	未就学児・小学生138名・ 大人69名	真砂小学校 体育館

フロアカーリング体験会では、校区内の全自治会長様にご協力いただき案内を回覧し、参加者を募りました。当日は南区庄瀬小学校区や新通小学校区のスポーツ推進委員の指導により、初めて手にするフロッカーと悪戦苦闘しながらゲームをしました。チーム全員で考え、真剣に取り組みつつも笑顔があふれる楽しい時間を過ごせました。老若男女問わず誰でも楽しめるスポーツなので、次回もぜひご参加ください。

そして、スポーツフェスタは平成19年度に開催して以来今回で12回目となります。真砂小学校で活動している真砂マリンストロング、真砂ソフトバレーボールクラブ、真砂402JSC、マリンシューターズ、マリンシューターズ真砂、真砂バドミントンクラブの皆様のご協力により、ストラックアウト、キックターゲットやミニバスケットのフリースローをしたり、バドミントンや卓球、ソフトバレーのサーブをしたり体を動かす楽しさを感じてもらえたと思います。

(有)新潟日報真砂サービスセンターNIC様のご協力により、開催の案内を配布していただきました。校区内で行われているスポーツ活動を周知することで、今後の健康作りの参考としていただき、地域住民の親睦をはかることを目指しています。来年度の事業にも是非ご参加ください。

スポーツ部会 報告

真砂・松海が丘連合野球大会

・総当たりリーグ戦

参加6チーム(真砂1、2、松海が丘1、2、3、真砂マリンストロンククラブ)

開催期間 5月中旬〜7月末

各日曜日 2試合举行

6時30分〜8時
8時〜9時30分

優勝 松海が丘3

2位 真砂1

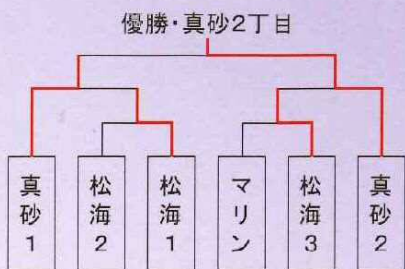
MVP 菅原 正将(松海が丘3)

敢闘賞 関 哲也(真砂2)

・日報・信金杯

6チームによるトーナメント

開催日 9月2、16日(日)



優勝 真砂2丁目
準優勝 真砂1丁目
大会 MVP 丹野裕太(真砂2)
敢闘賞 佐藤真人(真砂1)

※校区内の20歳代〜40歳代の青少年が野球試合を通して親睦交流の実を挙げている。奨励の意味もあり①試合球の提供、②健闘した選手にMVP・敢闘賞を制定し、納会時に表彰を行った。

第6回グラウンドゴルフ大会

開催日 平成30年9月23日(日)

9時30分〜11時20分 2ラウンド

会場 真砂小学校グラウンド

参加チーム 5チーム 17名

優勝 真砂2(ピンポンクラブ)

2位 西小針台ストロンク

個人 優勝 四谷昌昭(真砂2)

2位 平野周作(真砂4)

※好天に恩まれ健卓会(ピンポンクラブ)のメンバーの参加を得て、和やかにプレイを楽しんだ。

第5回コミ協杯ゴルフ大会

平成30年10月25日(木)

8時28分スタート

会場 フォレストカントリー倶楽部

参加者 7組 26人

優勝 松海が丘第1

(和田、森下、宮島、馬目)

2位 松海が丘第2

(竹内、北村、星野、佐藤)

個人1位 佐藤 昭(真砂1)

ベスグロ 今泉 誠衛(西小針台)

※第5回目の節目の開催に当たり5年連続出場者5人を含む26人の参加を得、秋晴の好天に恵まれ好プレーを展開。表彰式では例年通り和気あいあいの雰囲気の中、若さと元氣印を誇示し無事終了した。

スポーツ教室と健康卓球の集い

開催日 平成31年2月6日(水)、13日

(水)、27日(水)、3月6日(水)

会場 西総合スポーツセンター

小体育室 (25名×30名×4日)

講師 田村理恵子 インストラクター

(ストレッチ、ダンスなど)

※昨年本教室終了時から引き続き水曜日を中心に《健康卓球会》と称し親睦。ピンポン教室を継続実施してきた。この人たちが中心となり本事業を盛り上げてくれた。

話題

文部科学大臣表彰を受けられた

松海が丘第1自治会

小林知昭さん(75才)にお話を伺いました

文部科学大臣表彰を受けて

平成30年10月に受賞、内容は「スポーツの普及振興に尽力し他の模範とする」となっており、平成29年11月には新潟県知事表彰も受け、内容は今回の賞状と同様です。
ふり返ればライフル射撃競技に係わり55年余になり、当初は選手として国民体育大会に10回出場その後は監督として22回出場、最近では役員として夏季・冬季併せて15回ほど出場し競技会に貢献している所です。平成10年には冬季長野オリンピックの役員として参加し大きな経験をさせてもらい、平成15年は静岡国体に於いて天皇・皇后両陛下の前で「国体功労者賞」を受賞し両陛下と話をさせて頂いたことを一番の思い出として残っています。平成21年には県ライフル射撃協会の事務局長として新潟国体ライフル射撃競技の重職を全うし大会を成功させたことも思い出になっています。
現在は県ライフル射撃協会副会長として競技の普及発展のため、自身も今後まだ現役選手としてマスターズ大会には参加していこうと思っています。



主な大会の成績

2011年	日本スポーツマスターズ大会	50 m種目	銀メダル
2012年	ジャパンカップ大会	50 m種目	銀メダル
2013年	マスターズ全日本選手権大会	10 m種目	銀メダル
2015年	マスターズ全日本選手権大会	10 m種目	銀メダル
2017年	アジアマスターズ選手権大会	50 m種目	銅メダル
2018年	マスターズ全日本選手権大会	10 m種目	金メダル

編集後記

第四回真砂文化祭、また各部会の活動等多くの記事を掲載し充実した内容になりました。次号発行までには、コミ協部会活動他、各自治会等での活動の寄稿を宜しく願います。

